

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公表番号】特表2005-505557(P2005-505557A)

【公表日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-008

【出願番号】特願2003-526372(P2003-526372)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/546	(2006.01)
A 6 1 K	31/7048	(2006.01)
A 6 1 K	47/04	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 L	27/00	(2006.01)
A 6 1 L	29/00	(2006.01)
A 6 1 L	31/00	(2006.01)
A 6 1 P	5/06	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	33/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/22	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/00	
A 6 1 K	31/546	
A 6 1 K	31/7048	
A 6 1 K	47/04	
A 6 1 K	47/10	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 L	27/00	E
A 6 1 L	27/00	F
A 6 1 L	27/00	Y
A 6 1 L	29/00	S
A 6 1 L	31/00	P
A 6 1 P	5/06	
A 6 1 P	7/02	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	33/00	
A 6 1 K	37/24	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成17年5月30日(2005.5.30)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項10

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 10】

前記医薬活性組成物は、アセトン血症用製剤、同化剤、麻醉薬、鎮痛剤、抗酸剤 (anti-acid agent)、抗関節炎剤、抗体、抗けいれん剤、抗真菌剤、抗ヒスタミン剤、抗感染症剤、抗炎症剤、抗微生物剤、抗寄生生物剤、抗原生動物剤、抗潰瘍剤、抗ウイルス医薬、行動変容薬、生物学的製剤、血液及び代用血液、気管支拡張薬及び去痰薬、ガン治療及び関連医薬、心臓血管医薬、中枢神経系の医薬、コクシジオスタット (coccidiostat) 及びコクシジオシダル (coccidiocidal)、避妊薬、造影剤、糖尿病治療、利尿薬、不妊治療の医薬、成長ホルモン、成長促進物質、造血剤、止血剤、ホルモン補充療法、ホルモン及びその類似物質、免疫刺激剤、鉱物、筋弛緩剤、天然生成物質、栄養補助食品及び栄養素、肥満の治療、眼科用医薬、骨粗鬆症薬物、疼痛治療薬、ペプチド及びポリペプチド、呼吸器用医薬、鎮静剤及びトランキライザー、移植用製品、尿酸性化剤、ワクチン及びアジュバント及びビタミン、からなる群から選択されている 1 又は複数の医薬活性成分を含む、請求項 1 に記載の持続放出装置。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0034

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0034】

前記医薬活性成分は、例えば、以下の：

【化1】

アセトン血症用製剤	同化剤
麻酔薬	鎮痛剤
抗酸剤	抗関節炎剤
抗体	抗けいれん剤
抗真菌剤	抗ヒスタミン剤
抗感染症剤	抗炎症剤
抗微生物剤	抗寄生生物剤
抗原生動物剤	抗潰瘍剤
抗ウィルス医薬	行動変容薬
生物学的製剤	血液及び代用血液
気管支拡張薬及び去痰薬	ガン治療と関連医薬
心臓血管用医薬	中枢神経系の医薬
コクシジオスタット(coccidiostat)及び コクシジオシダル(coccidiocidal)	避妊薬
造影剤	糖尿病の治療
利尿薬	不妊治療薬
成長ホルモン	生長促進物質
造血剤	止血剤
ホルモン補充療法	ホルモン及び類似物
免疫賦活剤	鉱物
筋弛緩剤	天然生成物質
栄養補助食品及び栄養素	肥満の治療
眼科用医薬	骨粗鬆症用薬物
疼痛治療薬	ペプチド及びポリペプチド
呼吸器用医薬	鎮静剤及びトランキライザー
移植用製品	尿酸性化剤
ワクチン及びアジュバント	ビタミン

からなる群から選択された1又は複数のものが挙げられるが、それらに限定はされない。